

釧路湿原自然再生協議会

第3回協議会

資 料

(案)

平成16年3月26日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

第3回 釧路湿原自然再生協議会

日時：平成16年3月26日（金）13:30～16:10

場所：釧路市観光国際交流センター Aホール

議 事 次 第

1.開 会

2.挨 拶

3.議 事

- 1) 小委員会開催報告
- 2) 全体構想作成の進め方
- 3) 釧路湿原自然再生全体構想(素案)の説明
- 4) 全体構想(素案)討議

4.その他

5.閉 会

釧路湿原自然再生協議会 構成員

個人(46名)

(敬称略、五十音順)

氏名	所属
井上 京	北海道大学大学院 農学研究科 助教授
井上 典子	東京大学 先端科学技術研究センター 協力研究員
上野 義勝	北海道釧路森づくりセンター 森林整備課長
植村 滋	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 森林圏ステーション北管理部
内島 邦秀	北見工業大学 工学部 教授
内田 泰三	東京大学大学院 農学生命科学研究科 (日本学術振興会特別研究員)
宇野 裕之	
梅田 安治	農村空間研究所 所長、北海道大学名誉教授
江崎 秀雄	森の学習塾 代表
大山 仁美	環境カウンセラー(事業者部門)
金子 正美	酪農学園大学 環境システム学部 地域環境学科 助教授
亀山 哲	国立環境研究所 流域圏環境管理研究プロジェクト 主任研究員
神田 房行	北海道教育大学釧路校 教授
串崎 英子	国際ソロプチミストアメリカ 会員
小磯 修二	釧路公立大学 教授、地域経済研究センター長
齋藤 新一郎	環境林づくり研究所
佐藤 繁治	
清水 康行	北海道大学大学院 工学研究科 助教授
新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター 主幹
関尾 憲司	北王コンサルタント株式会社 環境企画部 主任研究員
高嶋 八千代	北海道教育大学釧路校 非常勤講師
高橋 昭	
高橋 忠一	北海道教育大学釧路校 助教授
橘 利器	トラウトフォーラム 会員
辻井 達一	財団法人 北海道環境財団 理事長
堤 公宏	株式会社ズコーシャ 総合科学研究所 自然環境調査室 主任技師
藤間 聡	室蘭工業大学 工学部 教授

氏名	所属
仲川 泰則	北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター
長澤 徹明	北海道大学大学院 農学研究科 教授
永澤 広治	日本野鳥の会、鳥類標識協会
中津川 誠	独立行政法人 北海道開発土木研究所 環境研究室長
中根 勇雄	
中村 隆俊	北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター
中村 太士	北海道大学大学院 農学研究科 教授
西川 栄明	アウトドアライター
西村 旬司	釧路湿原川レンジャー
橋本 正雄	釧路市博物館 館長補佐
針生 勤	釧路市博物館 館長補佐
蛭田 眞一	北海道教育大学釧路校 助教授
福田 明美	釧路湿原塾
松本 文雄	タンチョウ保護調査連合
宮本 幸雄	特定非営利活動法人 環境ハーヴェストファーム
百瀬 邦和	財団法人 山階鳥類研究所 研究員
森 貴子	北海道新聞 釧路支社 報道部記者
山田 浩之	京都大学 防災研究所 水資源研究センター 地球規模水文循環研究領域(COE研究員)
若菜 勇	阿寒湖畔エコミュージアムセンター マリモ研究室

団体(32団体)

(敬称略、五十音順)

団体名	代表者名
阿寒国際ツルセンター	阿寒町長 中島 守一
株式会社 北都	代表取締役 山崎 正明
カムイ・エンジニアリング株式会社	代表取締役 大越 武彦
釧路カヌー連絡協議会	会長 岩淵 鉄男
釧路川水質保全協議会	会長 工藤正博(釧路市水道事業管理者職務代理者、釧路市水道部長)
釧路観光連盟	会長 高田 満
釧路国際ウエットランドセンター	理事長 伊東 良孝
釧路市漁業協同組合	代表理事組合長 濱 隆司
釧路自然保護協会	会長 高山末吉
釧路湿原国立公園ボランティアの会	代表幹事 両角 陽一
釧路湿原国立公園連絡協議会	会長 伊東 良孝
釧路湿原塾	運営委員長 栗林 延次
釧路水産用水汚濁防止対策協議会	会長 濱 隆司
釧路生物談話会	会長 住吉 尚
釧路造園建設業協会	会長 長田 武興
釧路武佐の森の会	会長 大西 英一
くしろネイチャーゲームの会	代表 渡部 清紀
こどもエコクラブくしろ	平成15年度代表 佐藤史隆(美原小5) サポーター(代) 佐々木誠治
財団法人 日本生態系協会	会長 池谷 奉文
財団法人 日本鳥類保護連盟釧路支部	支部長 小柳 慶吾
財団法人 日本野鳥の会 鶴居・伊藤サッカリア	チーフレンジャー 原田 修
さっぽろ自然調査館	代表 渡辺 修
下久著呂地区農業用排水維持管理組合	組合長 八木沢 栄蔵
タンチョウ保護調査連合	代表 正富 宏之
鶴居村タンチョウ愛護会	会長 松井 孝志
特定非営利活動法人 釧路湿原やちの会	理事長 梅田 勉
特定非営利活動法人 トラストサルン釧路	理事長 鈴木 順雄
南標茶地区排水路維持管理組合	組合長 佐久間 三男
日本製紙株式会社	代表取締役社長 三好 淳彦
北海道中小企業家同友会釧路支部	支部長 横地 敏光
北海道標茶高等学校	校長 古屋 接雄

団体名	代表者名
ボランティアネットワークチャレンジ隊	代表 佐竹 直子

オブザーバー（15団体）

（敬称略）

団体名	代表者名
社団法人 十勝釧路管内さけます増殖事業協会	会長 小島 孝
釧路町森林組合	組合長理事 西村 春吉
標茶町森林組合	組合長理事 斎藤 康政
弟子屈町森林組合	組合長理事 渡辺 順次
鶴居村森林組合	組合長理事 松井 廣道
標茶町農業協同組合	代表理事組合長 門田 功一
鶴居村農業協同組合	代表理事組合長 瀧澤 義一
幌呂農業協同組合	代表理事組合長 植田 晃雄
阿寒農業協同組合	代表理事組合長 小瀬 泰
釧路商工会議所	会頭 両角 靖二
釧路町商工会	会長 飯塚 五郎
標茶町商工会	会長 栗田 和行
弟子屈町商工会	会長 桐木 茂雄
鶴居村商工会	会長 大津 泰則
王子製紙株式会社	代表取締役社長 鈴木 正一郎

関係行政機関（11機関）

（敬称略）

機関名	代表者名
国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部	部長 神保 正義
環境省 東北海道地区自然保護事務所	所長 渡邊 綱男
林野庁 北海道森林管理局 帯広分局	分局長 岩田 茂樹
北海道 釧路支庁	支庁長 高橋 英明
北海道教育庁 釧路教育局	局長 木村 征範
北海道 釧路土木現業所	所長 長 栄作
釧路市	市長 伊東 良孝
釧路町	町長 菅原 澄
標茶町	町長 今西 猛
弟子屈町	町長 徳永 哲雄
鶴居村	村長 錠者 和二郎

釧路湿原自然再生協議会 構成員:104名

釧路湿原自然再生協議会構成員の移動状況等（平成 16 年 3 月 26 日現在）

1. 釧路湿原自然再生協議会構成員の退会移動等

1) 退会者

区 分	個人団体等名	退会年月日	備 考
個 人	川村 健	H16. 2	
個 人	前田 邦男	H16. 3	

2. 小委員会構成員の退会移動等

1) 湿原再生小委員会

区 分	個人団体等名	移動等	移動等年月日	備 考
個 人	仲川 泰則	新規	H16.2.17	
個 人	前田 邦男	退会	H16.3	

2) 旧川復元小委員会

区 分	個人団体等名	移動等	移動等年月日	備 考
個 人	松本 文雄	新規	H16.2.15	
個 人	前田 邦男	退会	H16.3	
団 体	釧路自然保護協会	新規	H16.2.15	
団 体	釧路湿原塾	移動	H16.2.15	旧川復元 水循環へ移動

3) 土砂流入小委員会

区 分	個人団体等名	移動等	移動等年月日	備 考
個 人	松本 文雄	新規	H16.2.15	

4) 森林再生小委員会

区分	個人団体等名	移動等	移動等年月日	備考
個人	川村 健	退会	H16.2	
個人	前田 邦男	退会	H16.3	
団体	釧路自然保護協会	新規	H16.2.17	

5) 水循環小委員会

区分	個人団体等名	移動等	移動等年月日	備考
個人	齋藤 新一郎	退会	H16.2.15	
個人	橘 利器	退会	H16.2.15	
団体	釧路自然保護協会	新規	H16.2.15	
団体	釧路湿原塾	新規	H16.2.15	

6) 再生普及小委員会

区分	個人団体等名	移動等	移動等年月日	備考
個人	福田 明美	退会	H16. 2.18	

目 次

小委員会開催報告	1-1
1.小委員会委員長選出結果	1-1
2.当日の議事	1-1
3.議事要旨	1-2
全体構想作成の進め方	2-1
釧路湿原自然再生全体構想(素案)	3-1
1.湿原再生取り組み経緯と背景	3-1
(1) 釧路湿原の環境変化と保全の取り組み経緯	3-1
1)釧路川流域の概要	3-1
2)湿原の現状と課題	3-1
3)湿原保護の歩み	3-2
4)過去の取り組み経緯	3-2
(2) 自然再生を取り巻く国内外の状況	3-3
1)世界の動向	3-3
2)日本での動向	3-3
2.釧路湿原自然再生の意義・目的・基本的な考え方	3-5
3.対象区域	3-6
(1) 釧路湿原が直面する課題	3-6
(2) 流域全体の視点	3-6
(3) 対象区域の現状	3-6
4.目標	3-8
(1) 長期的目標	3-8
(2) 当面の目標(今後20年～30年で取り組むべき目標)	3-8
5.目標達成のための施策	3-9
(1)水辺林、土砂調整地による土砂流入の防止	3-9
1)水辺林・緩衝帯による土砂流出防止対策	3-9
2)土砂調整地による土砂流入防止対策	3-10
3)河道の安定化対策	3-10
(2)森林の再生などによる保水、土砂流入防止、生態系の機能向上	3-11
(3)湿原の再生	3-11

(4) 湿原植生の制御	3-11
(5) 蛇行する河川への復元	3-12
(6) 水環境の保全	3-12
1) 河川水の保全	3-12
2) 地下水の保全	3-13
3) 湖沼の保全	3-13
(7) 野生生物の生息・生育環境の保全	3-13
(8) 湿原景観の保全	3-13
(9) 保全と利用の普及啓発	3-14
(10) 環境教育の推進	3-14
6. 実施する上でのポイント	3-16
(1) 調査・事業の進め方	3-16
1) 目標の設定	3-16
2) 科学的調査・計画	3-16
3) 受動的再生、順応的管理	3-16
(2) 事業推進の仕組み	3-17
1) 関係省庁・NPO等との連携、市民参加	3-17
2) 情報の公開と共有	3-17
7. その他自然再生の推進に必要な事項	3-18
8. 釧路湿原自然再生協議会に参加する者の氏名及び役割分担	3-19
(1) 協議会の組織構成	3-19
(2) 構成員と所属小委員会	3-20
1) 委員(個人、団体)	3-20
2) オブザーバー・関係行政機関	3-23

参考資料

参考-1. 第2回協議会議事要旨	参考1-1
------------------	-------